



「矢川緑地湧き水の池」
ペンネーム BUNさん

家の近くにある矢川緑地です。湧き水から作った池は、春はおたまじやくしがいて、秋はトンボが飛び回るやすらぎの場所です。

新型コロナウイルスワクチン接種

ワクチンを正しく知って接種を検討しましょう

市は、希望する12歳以上のすべての市民の方が接種できる量のワクチンを確保しています。ワクチンを巡るさまざまな情報がありますが、有効性や必要性を正しく理解した上で、接種するかどうかを検討しましょう。

[よくあるお問い合わせ]

Q ワクチンは接種したほうがよいですか。

A ワクチンを接種すると、ウイルスに感染しにくくなり、周りの人に感染を広げる可能性が低くなります。また、体の中でウイルスに対する抗体ができることで、感染したとしても重症化することが少なくなるといわれています。ワクチン接種のメリットを正しく理解しましょう。



[妊婦の方を対象とした優先接種を行います]

安心して妊娠期を過ごすことができるよう、ワクチン接種を希望する妊婦とそのパートナーを対象に、優先接種を行います。

- 対象 下記接種医療機関に通院している妊婦とそのパートナー
- 接種方法 妊婦健診時等に、本人の希望に応じて接種機会を設けます
- 接種医療機関(9月7日現在)

医療機関名	住所	連絡先
井上レディースクリニック	富士見町1-26-9	☎(529)0111
立川相互病院	緑町4-1	☎(525)2585
永井産婦人科病院	幸町4-27-1	☎(535)3544

ワクチン接種が感染症対策のカギを握っています

立川市医師会 荘司 輝昭

新型コロナウイルスワクチンには感染や重症化を防ぐ効果が期待できることは、治療にあたっている医療関係者の間でも認識されてきました。しかしながら、副反応への不安や間違った情報の影響などがあるのか、20代から30代の方の接種率が伸び悩んでいます。

若者は、高齢者や基礎疾患がある方等と比べると重症化するケースが少ないといわれていますが、自分が重症化しづらいからといって楽観視してよい病気では決してありません。重症でなくても回復後に後遺症に悩まされる方が一定数いますし、軽症の感染者からうつった方が重症化するかもしれません。

自身の命や生活を守るため、また社会全体でコロナに立ち向かうために、ワクチン接種を考えてみてください。

もちろん、ワクチン接種だけでは感染を完璧に防ぐことはできません。新たな変異株が生まれる可能性もあります。そのため、マスク、手洗い、ソーシャルディスタンスなどの感染予防策は接種後もまだまだ必要です。

多くの方がワクチン接種をして、新型コロナウイルスの脅威が少しでも軽減されることを願っています。

☎ 接種の予約、お問い合わせ

立川市新型コロナウイルスワクチン接種
予約センター〔コールセンター〕
☎0120(741)567
〔土曜・日曜日、祝日を含む、午前8時30分～午後5時30分〕

💻 インターネットを利用できる方は

●接種の予約
立川市接種予約受付システム
<https://v-yoyaku.jp/132021-tachikawa>
〔土曜・日曜日、祝日を含む、24時間〕



●ワクチン接種の最新情報
立川市ホームページ
立川市のワクチン接種の最新情報を掲載しています。



⚠️ 貴重なワクチンを有効に活用するため、予約をキャンセルする場合は必ずご連絡ください。

《 広告欄 》

※広告に関するお問い合わせは…総合広告代理店 フレックス株式会社 ☎042(528)1611へ